

# かがやき通信

No.  
65

地域活動支援センター  
「かがやき工房」

〒070-0035 旭川市5条通5丁目 1690-1  
<http://potato7.hokkai.net/~kagayaki/>  
 e-mail:kagayaki@potato7.hokkai.net  
 TEL・FAX 0166-29-1294

## 主な記事

かがやき工房十周年…1  
十周年の行事予定…1  
映画試写会の感想…2  
映画ふるさとをください…2

かがやき工房十周年…1  
十周年の行事予定…1  
私の闘病記…3  
看護学生さん見学…3  
アクセシビリティ…4

かがやき工房十周年…1  
十周年の行事予定…1  
私の闘病記…3  
看護学生さん見学…3  
アクセシビリティ…4

# かがやき工房

## 十周年を迎えて！想い出記

かがやき工房が出来て、早い  
もので丸十年を迎えました。

難病患者の作業所ということで、  
今まで知らなかつた病気を知る  
機会をもつてました。相手を理解  
する、そして自分の病気も理解  
してもらうという意味で、「か  
がやき工房」の開所は大きな意  
味を持つていたと思います。

パソコンを使っての作業所と  
いうことでスタートしましたが、  
私はワープロは使っていました  
がパソコンにふれるのは初めて  
で、最初はどうなることかと不  
安でした。打った文章を全部消  
してしまつたり、見たこともな  
い画面が出てきたり、色々なハ



その後、自分のホームページ  
を作り、同じ病気で道外の患者  
さんとも情報交換したり、交流

ピーニングがありました。ホーム  
ページ、Eメール…。言葉は聞  
いたことがあつても何のことか  
わからなかつたのですが、工房  
に通うようになつて、やつと理  
解出来るようになりました。



## 10周年記念行事 企画予定

■かがやき工房十周年を  
記念しまして、来る六月  
下旬頃、某ホテルにて行  
事開催を予定しています。  
k a n a

かがやき工房での十年  
は長いようでもあり短い  
ようでもありました。

開所式日から現在に至  
る人は職員二人と利用者  
二人です。開所したばか  
りの頃は難病患者の作業  
所は珍しいということで  
連日のように取材陣が押  
しかけて来て大わらわだつ  
た事を思いだされます。

仕事は全くありません  
でしたし、唯一の仕事と  
言えば年賀状ぐらいでし  
たから、今日までの道程  
は決して平坦ではなかつ  
た。よくぞここまで来れ  
た！と、今、居る皆さんの正直  
な気持ちではなかろうかと…。

が出来るようになりました。こ  
の十年間は価値ある世界が広が  
り、色々な意味で刺激的で充実  
した十年でした。 k a n a



## 十数年振りに観た映画の 感動はここにあり!

「千草」という娘と父親（地域のリーダー）との  
葛藤が見ものでした。娘さんは健常者ですが作業所の職員と知り合い、段々理解を深めて行きますが父との対立は益々激しくなり、とうとう家を出する羽目になりましたが、最後は住民たちも理解するようになつて作業所メンバー同士の結婚にお祝いに行き、ハッピーエンドとなる内容でした。

この映画を観て精神障害者に対する社会の偏見がはびこる風潮を少しでも無くなつたらいいと思いました。  
(K)

心は常に揺れ動いている」ということを言わっていましたが、自分自身も不安定な存在で当たり前なんだと思うと少し安心しました。

私は足を運んで映画を観に行つたのはなんと！十数年振りの映画鑑賞です。映画の題名（ふるさとをください）。この映画の脚本はジェームス三木さんで、数多くのドラマを手がけているベテランの脚本家だから、きっと素晴らしい映画だと思い試写会には有無を言わばず参加しました。

映画の大まかな内容は、この世のどんな階層の人でも発症するであろう、脳の病気だということを赤裸々に譲り出して、明るさの中に涙を伴う感動的な映画だと思います。精神障害者による犯罪のニュースを聞くたびに世間の人たちは、またかと言つて警戒を強めるだけで、根本になる「何故？」と言うところまでは理解を求めようとはしない。

だから、今回映画の中で精神障害者がクリーニング屋を始めし、この映画の主人公である仁さんが扮する精神科医のセリフで、「精神の病は誰にでも起りうる病気で、どんな人でも



3月22日 上映直前のエルプラザにて

映画の出演者は、普段からTVで見かける好感の持てる方達ばかりでした。中でも、中山仁さんが扮する精神科医のセリフで、「精神の病は誰にでも起



6月21・22日、旭川障害者福祉センター（おぴった）にて上映します。

# 闘 私 の 病 記

*Thanks Mother's Day*

入院生活はつらい!  
でも、がんばった!

皆さん、お元気でお過ごしで

しょうか?

私は七ヶ月という長期にわたり入院生活を送り、やっと退院の運びとなりました。皆様には大変ご心配頂きありがとうございました。

私の足の中には何種類かの悪い菌がおりまして、その菌達が時々暴れだします。この度は夕食中、寒気がして足からは青っぽなの様な膿がドロツと出て痛くて歩けません。私の足は熱を持ち、真っ赤にはれ上がり、身体は何とか負けまいと頑張るのですが、とうとう耐えられず、病院へ足を踏み入れたら最後、長い入院生活に突入してしまいます。残暑も厳しい八月

末、入院生活は始まりました。何と自分の誕生日からの入院となってしまいました。どうしても足を切断するのだけは嫌だといひはる私の気持ちを尊重して、毎日足の洗浄と抗生素投与が始まりました。

一ヶ月、先生は休日も返上で洗浄をし続けてくれましたが熱と赤みが取れず、二ヶ所切開をしてさらに一ヶ月続けました。それでも身体の中に入いる菌をなかなか外に出す事が出来ず、最終的に更に大きく切開をして効果的に洗浄をする為の手術。出血が多く、たびたびの輸血で何とか持ち越し、毎日の治療法を吸引法にし、普通の男性でも耐えられないという傷の痛みに何とか頑張りました。

四月十六日の午前中でした  
が旭川医大看護学生四年生が  
実習で工房へきました。

## 看護学生見学

ナマイトを抱えているようなドキドキの生活になります。それでもこの先一日でも長く一本の足で過ごせるように菌と闘っていきたいと思っています。(M)

今は毎日の洗浄と一日おきの外来に通っています。ここまで回復出来たのも先生の熱心な治療のおかげです。本当に感謝しています。でも、私の場合、菌がなくなつた訳ではな



4月16日、工房作業所の一室内  
にて旭川医大看護学生さん(9名)  
たちの熱心な質問&応答風景

し休む事も、他の人達は病院に通う日がそれぞれる事、そして私が通うきっかけは腎友会の会員に入り病院で配布された「なんれんあさひかわ」の中に工房でのパソコン教室の募集があり以前からパソコンに興味があつたので翌日に工房へ電話し、通う事になりました。ちなみに学生さん達もここ何年かの中で実習が学びの輪で何とか持ち越し、毎日工房で学んだ事を自分の趣味になりました。ちなみに学生さん達が旭川医大看護学生四年生が実習で工房へきました。

毎年実習生が来ますが、看護士を目指す人が多いのが今回訪問の生徒の人数は九人と多く、少し途惑いを感じながらも学生達との会話の中で先に自分自身の病歴と、工房での作業内容、それぞれ色々な難病を抱えていても明るく作業をしている話をし、その後学生に何か質問はないですかと訪ねたところ週に何回工房に来ているのか、また通うかと訪ねたところ週に何回工房に来ているのか、また通うきつかけはと、質問があり、私は月曜～金曜日まで利用していますが、たまに体調を崩

どの様に生かしたいですか、又、どこかの病院に就職するんですかと質問したところ、何人かの学生さんは大学に進学し保健師となり、実習で得た経験を生かしてその地域に住む人たちのお役に立つ事ができれば嬉しいです。と応えが返って来て、学生

さんたちが将来を見つめて考えている事に嬉しく成りました。学生の皆さん、その内どこかでお世話に成るかもしません、その時は宜しくお願ひ致します。というような感じで今回は逆取材にも思いました。 T・Y

## 本部ウェブサイト

## 担当一年を経て

### ◇アクセシビリティ化◇

北海道難病連ウェブサイトのアクセシビリティを向上させる為に、更新業務を担当しているかがやき工房でも、三名体制で取り組み始めてから、早くも一年余りが過ぎました。

「利用者にとって便利で読みやすいページ作り」の為には、ウェブ規格のHTMLという言語を正しく用いて、文章構成をする必要があります。その言語は全てが「半角英数文字の英単語や記号」を用いて表現されていて、最初の

頃は、まるで暗号の様な文字の羅列にかなり面食らいました。それでも本部から依頼される定期・不定期の更新業務を何とかこなすにつれ、徐々に作業にも慣れると共に、自信を持つて臨める様になつてきました。 文章構成が仕上がりると次はデザインの付加をします。デザインの設定も全て半角文字を記述して行います。実際に自分が設定したデザインが、ページに上手く反映された時は、とても達成感が得られ、やり甲斐を感じます。

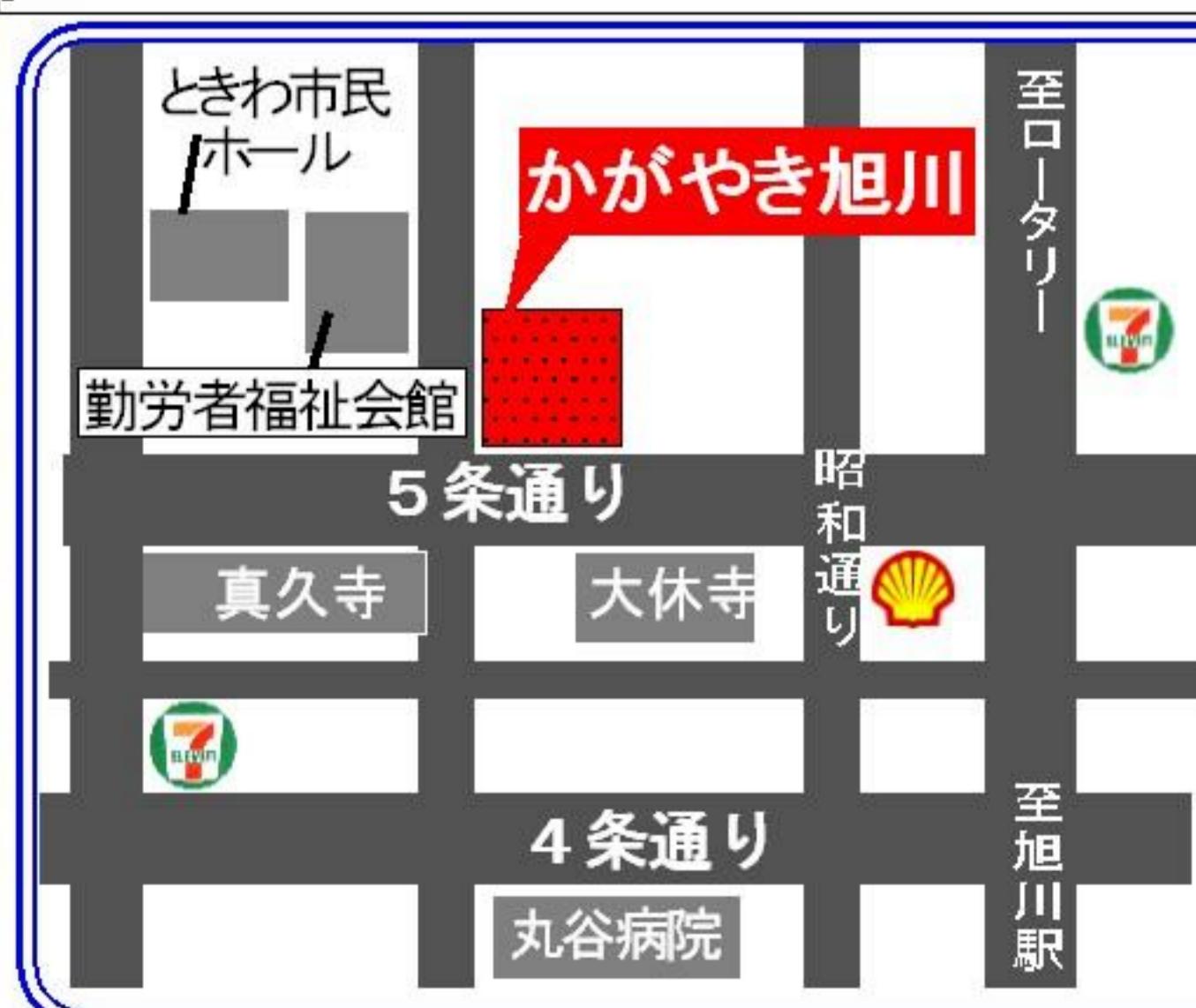
今後は、その「配慮力」に磨きをかけて、更なるアクセシビリティ化の向上を目指すと共に、このノウハウを「かがやき工房ウェブサイト」でも活かし、そして近い将来は新たな受注へと繋げていければとても嬉しいですが…。と、そんな希望を抱いています。(K)



### 編集後記

- ◆今年のさくら前線は例年より十日も早かつたのは地球温暖化のせい?
- ◆今号を担当し始めた頃は、年度替わりと新年度とにまたがった時期なので、さぞ掲載ニュースは満載になるかと思いまして、いきや、いざ構想を練つてみたら載せるべき記事が一つか、二つしか無くて愕然としました。いろいろと摸索しながら、やつと65号が出来上がったという感じでした。

A&amp;K



使う方の立場に  
たった福祉用具選びを  
お手伝い

(財)北海道難病連福祉機器事業  
旭川営業所

**「かがやき旭川」**  
**☎24-7900**

介護用品・福祉機器・住宅改修・  
レンタル業務などお気軽にご  
相談下さい。